

北海道作業療法士会 自助具コンテスト 応募作品の概要

*A4 用紙3枚にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作品の名称	※20文字以内で記入 本ともお君
対象者の領域	※該当する項目()に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 ()、発達障害 ()、高齢者 ()、 その他 ()
自助具の分類	※該当する項目()に○を入れる。 食事動作 ()、整容動作 ()、更衣動作 ()、排泄動作 ()、入浴動作 ()、 コミュニケーション ()、趣味・余暇活動 (○) その他 ()
用具の種類	※該当する項目()に○を入れる。 工夫・改良品 ()、個別製作品 (○) ※ 工夫・改良品市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、個別製作品アイデアから個別に製作したオリジナルな物、とする
応募作品の概要	※作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティー）などを簡潔に記載する。 目的：実習中に読書が好きで左片麻痺の患者さんがいたが、非麻痺側上肢のみを用いる読書読書は困難そうであった。片手がうまく使えなくとも読書をサポートするのが、本自助具の目的である。 特徴：片手で読書でき、安価で作成することができる。 効果：ストレスフリーに読書できることが期待される。
工夫したポイント	・斜面のあるつくりにして、より楽な姿勢で読書できるようにしたこと ・滑り止めをつけて読書する際に滑らないようにしたこと ・両サイドに針金を取り付けることで、本のページをスムーズにめくることができる。 また、筋力の弱い方でも取り扱いやすい針金を使用した。 ・大きい本や小さい本でも対応することができるように、針金の長さを調整できるようにした。 ・本が置きやすいように、くねくねフックに針金を巻き付けた。 ・「本ともお君」→本を共にする仲間という由来がある。
利用上の留意点	※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。 ・本のページに跡がつきやすい ・重たい本を読む際に自助具が壊れてしまう可能性がある ・本を設置するときは、最初に左から設置するなどのコツが必要である

作
製
の
準
備

※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。

材料

- ・写真立て：110円
- ・木の板：110円
- ・くねくねフック1個：110円
- ・滑り止めシート (30×100 cm)：110円
- ・アルミ針金：110円 ⇒材料費 計550円

道具：はさみ、ニッパー、テグス

応
募
作
品
の
特
徴

※作品の外観、作り方・製作過程、活用場面について写真と説明文を用いて記載する。

※画像は最大10枚とし、自助具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。

1. 作品の外観



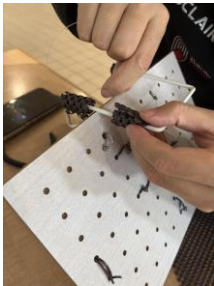
2. 作り方・製作過程

①本ともお君の土台を作る

写真立てにテグスで滑り止めをつける

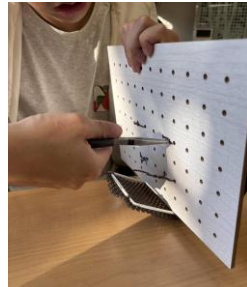
くねくねフックに針金を巻き付ける

木の板にくねくねフックをとりつける



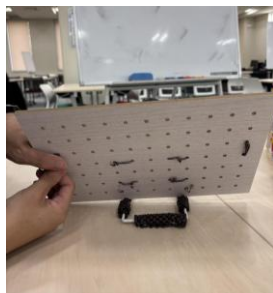
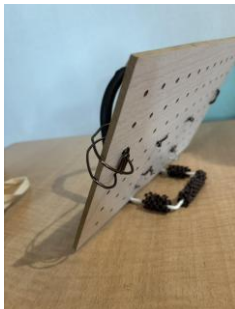
②本ともお君の本体を作る

写真立てに木の板を取り付ける



③本ともお君の腕を作る

木の板に針金を取り付ける



3. 活用場面



応募作品の特徴

片麻痺を呈する方など一側上肢しかうまく使えない方に対して、机上で使用することを想定している。

片手しか使えない方でも、気軽にどこでも本を読めるため、本のページが勝手に戻ってしまうことなくスムーズに読書できるのが特徴である。

また、左開きと右開きどちらにも対応し、文庫本、単行本、B5サイズの本まで対応可能である。底面のすべり止めとくねくねフックにより滑りにくくなっている。

左側針金の部分は短くすることで支える働き、右側は長めに取り、本の大きさに合わせた調節が可能である。

片手しか使えないからと、読書を諦めてほしくない可能性を広げられる自助具である。

<写真の使用に関して> ※該当する項目()に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている ()、対象者に同意を得ていない ()、該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。